

人と自然の共生めざし

十四、十五の両日、神戸市内で環境をテーマにした連続シンポジウムが開かれる。初日は午前九時半から神戸市東灘区岡本八丁目の甲南大学八号館で、国際シンポジウム「環境倫理と環境教育——人と自然の共生をめざして」がある。主催は同大学。深刻化する環境破壊についてタイ、中国、カナダ、ドイツから専門家を招き、討論してもらう。

環境テーマ国際シンポ

14^{甲南大}
15^{日大}日 タイや中国から招き

参加するのは、タイのラジャバト大学環境教育センターのラタワン・カンハターが開かれる。同学会と文部省が主催し、定員は三百六十人で無料。同学会関西支部は、震災直後から自然現象と共生する都市の在り方を課題にしてきた。小中学校の教師が震災後の子どもたちの意識の変化について発表し、谷口文章・甲南大学教授らが、心ある場合は当日参加も可能。

二日目は午前十時から、神戸市中央区ポートアイランドにある神戸国際会議場で公開シンポジウム「震災



発行所 大阪府北区中之島3丁目
2番4号郵便番号530-11
朝日新聞大阪本社
電話 06-231-0131
郵便振替口座 00950-2-550番
©朝日新聞大阪本社1996

キャンパス